

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式サイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所
・会館
・会館
・会館
・郵便局
・郵便局
・郵便局
・郵便局
・放送局
●元住吉西口(ブレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)
・音楽教室
・花屋
・鉄板焼
・ヘアサロン
・カフェ
・果物
・パン
・コーヒー専門
・イタリア料理
・カイロ、整体
・音楽教室
・コインランドリー
・理容室
・接骨院
・ヘアサロン
・デザイン制作
・カフェ
・時計・貴金属

●元住吉東口(オズ商店街通り)

- ・サンドウィッチ
・介護センター
・お茶
・鍼灸院
・介護センター
・古本・CD
・調剤薬局
・飲み喰い処
・イタリア料理
・STEAK
・旅する珈琲屋
・Gステーション
●元住吉近郊
・喫茶室
●武蔵小杉近郊
・喫茶店
・喫茶店
・紅茶専門店
●東横線沿線
・調剤薬局
・写真
・レストラン&バー
・調剤薬局
・カフェレストラン
・ジャズ喫茶

- 中原区役所5Fなかはらっぱ 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
川崎ブレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
川崎木月大町郵便局 川崎木月大町郵便局中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617
かわさきFM 中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイスTel.044-712-1791

●元住吉西口(ブレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

- SouleaveMusic School 中原区木月伊勢町10-1三起ビル302 Tel.044-750-8992
Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
キャメルヘアデザイン 中原区木月1-32-10 中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
フルッコ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
MUI (旧ともえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
オステリア ボッカーノ 中原区木月3-17-16 新井ビルB1F Tel.044-411-1003
ABCカイロプラクティック 中原区木月3-20-16 柳沢ビル1F Tel.044-434-4342
島倉 学ミュージックスクール 中原区木月3-35-1ART FLATS B1F Tel.044-567-5490
マンマチャオ元住吉店 中原区井田中ノ町4-1 メゾンアッシュTel.0120-027-217
Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町5-3 関根ビル1F Tel.044-755-0273
井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
アルケファクトリー 中原区井田中ノ町8-43 Tel.090-4362-5413
フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022

●元住吉東口(オズ商店街通り)

- ベトナムウィッチThao' 中原区木月2-1-1 Tel.044-982-3299
みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月2-2-3 メゾンミール元住吉 Tel.044-430-6963
金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880
ツクイ 中原区木月2-8-5MKビル1-B Tel.044-431-0027
凸つと凹つと 中原区木月2-10-3
綱島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
自在屋 中原区木月4-10-6 Tel.044-433-5644
ステーグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
cafe OrangeBlue 中原区木月住吉町7-48-101
ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863

シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-599-3499

- Cafe TEMO(テモ) 中原区上小田中6-1-5 Tel.044-755-8234
Coffee Spot Life(ライブ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
Tea House ローズマリー 中原区小杉町3-70-4 ホーユパレス1F Tel.044-733-1076

- 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
Public House ぴあにしも 川崎市小川町16-15ヒロサワビル103号Tel. 044-201-1668
オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
カンファー・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビルTel.045-211-2200
マシュマロ 横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F Tel.090-2202-3294

※上記サポーター記事は無料です。

M MAGAZINE 発行人 塚田規 スタッフ 浅井晴香 発行音楽好きな友の会 TEL:090-9398-2889 2019-2-16-800 PrintIngrk

M MAGAZINE
●Motsumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

元住吉の気軽な音楽会



後援:「音楽のまち・かわさき」推進協議会
公益財団法人 川崎市国際交流協会
人形劇団ひとみ座 /rk-factory

February
2019 2月号

2月3日(日) 13:30~
音友会レコード倶楽部
Light Music (軽音楽ファンの集い)
元住吉駅側音友ハウス

2月17日(日) 13:30~
音友会レコード倶楽部
Jazz Date (ジャズファンの集い)
元住吉駅側音友ハウス

2月21日(木) 12:10~
ランチタイム・
ロビーコンサート
川崎生涯学習プラザ

Kumi Makino

牧野くみ(マキノクミ):北海道知床出身シンガーソングライター。ピアノ弾き語り時々ベースで活動。他バンドの楽曲提供、ピアノ&ベースサポートなどでも活動中。牧野ケントと組んだ地域密着型音楽ユニット「くじら座」メンバー。知床産の鮭を使った鮭とばのおいしさを広める活動を自主的に開始。鮭とば親善大使を目指して、活動中。趣味は読書、お酒、ラーメンの食べ歩き。特技はそろばん、コントラバス、アルバムは2012年「雪虫」、2015年10月「目覚め」、2016年4月舞台挿入歌の「One Song」発売。2016年自身の活動の他に、ユニット「くじら座」を結成。2017年2月川崎の「イダカフェ」にて毎月ライブ活動を開催する。縁あってカフェがある商店街のマスクットキャラ「いだるん」のテーマソング「いだるんマーチ」を作詞・作曲しCDを発表。現在元住吉駅前「音友ハウス」で定期的にライブを開催中。

Photo: Yoshiro Yasuda

M Magazine February 2019 issue

連載02 akkobird's JAZZ-4-U 高橋明子
「韻をふむ」というおはなし

ボーカルのakkoです。あたたかい飲み物を飲みながら、あたたかいお部屋で音楽を聴く時間がとても幸せに感じるこの2月は...スイートなイベント、ありますねー、バレンタインデー!アメリカで暮らした経験のある私は、特にチョコじゃなくても、という感じなのですが、カラフルなスイーツを見れることを楽しんでいます。

さて、今日は「韻をふむ」というおはなしからはじめましょう。

ジャズボーカル、というときは英語の歌詞が一般的ですね。しっとり歌いたい、器楽的に歌いたい、いろいろな方向から歌うことは楽しむことが出来ますが、まずは、「リズム」。これが難しい。英語というものは「リズム」なのです。日本語を母国語に持つ私たちが苦勞するところでもあるのです。さ!そこをどう克服するか。こんなアイデアがありますよー♪英語の歌詞はRhyme(ライム=韻)というのがとても大事になってくると思います。



▲A-Tisket, A-Tasket

歌詞は短い「詞(詩) (Short Poem) でもあるのです。現代でも耳にすることがあるナーサリーライム(子どもの遊び歌)が一番わかりやすいです♪シンプルで「楽しい!」と感じることが大切! エラ・フィッツジェラルドも楽しそうに“A-Tisket, A-Tasket”歌っていますよー。

この歌は、子どもたちがハンカチ落としをする時に歌う歌、ナーサリーライムです。なるほど...でも、韻をふむ、ってどうやるの? では、実際にやってみましょう! 次の詞を声に出して読んでみてください。

Georgie Porgie,
pudding and pie,
Kissed the girls
and made them cry,
アメリカの(プログレ)ロックバンド、TOTOの名曲“Georgy Porgy”サビ部分です。大胆にも、ナーサリーライムのフレーズなんですよ。この2行のうち「韻をふんで」いるのはまず“pie”と“cry”の「。アイ」という響き、あと、“pudding and...”と“made them”も真ん中に「。デ(ん)ム」と“サウンドが聴こえてくるのも心地よいものです。マニアックな解説で申し訳ありませんが、日本人の私たちがのように、英語を母国語に持たない人も「韻をふむ」作業で遊びながら「リズム」が生まれて、それがメロディののっかって...となっていくと、英語で歌うことが更に楽しくなっていくことと思います。



1930年代から40年代にかけて、たくさんの名曲が生まれました。その背景に作曲家たちが一生懸命、いろいろな言葉を探しながら、韻をふみながら歌詞を作ってってくれました。じっくり紐解くと「なるほど〜♪」と気づかせてくれること、たくさんあります。まずはみなさんのお好きな歌を聴いてみてください。韻をふんでいるのがわかること、メロディが立体的に感じられるようになりますよ♪ たとえば...”Side By Side”などはいかがですか? 声に出して読んでみるとリズムを感じることが出来ますよ♪ (冒頭部分より...)

<SIDE BY SIDE>
Oh, we ain't got a barrel
of money/Maybe we're
ragged and funny
But we'll travel along,
singing a song
Side by side..
(ペアになっているのは“money”と“funny”, “along”, “と”song)
みなさんも好きな歌の歌詞をご覧ください。ぜひ、「韻をふむ」ことをたのしんでください。
THANK YOU! akko

川崎市国際交流センター

外国人市民による日本語スピーチコンテスト
2月16日(土) 13:00~15:30(コンテスト)
15:30~16:30(交流会) 料金:無料 交流会参加希望の方は、要申込

川崎で生活しながら日本語を学んでいる外国人の皆さんが、日本に来て初めて体験したこと、びっくりしたことなどを発表します。審査の合間には、フィリピン民族舞踊団Inrayog-Philippinesによるフィリピンの民族舞踊をお楽しみいただけます。



●開催場所
川崎市国際交流センター
TEL 044-435-7000
FAX 044-435-7010
E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
川崎市中区木月祇園町2-2
元住吉駅から徒歩10分



●お問い合わせ
(公財)川崎市生涯学習財団
総務室企画情報
ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5811
E-mail:concert@kpal.or.jp
川崎市中区今井南町28-41

川崎市生涯学習プラザ 1階ロビー

第74回 ランチタイム・ロビーコンサート
2月21日(木) 12:00開場/12:10開演/12:40終演予定/料金:無料
どなたでも気軽に音楽を楽しめるアットホームなコンサート

[出演]お着物デュオ「つむぎ」(ボーカル/ピアノ/ヴァイオリン)

[プロフィール]洗足学園音楽大学フルート科卒業の、ピアノ弾き語りERI&フェリス女学院卒業のヴァイオリンTOKOによるお着物デュオ「つむぎ」。東京を中心に地方まで演奏活動中。華やかなお着物姿で、懐かしき曲をメインに、ニーズに合わせた演奏をお楽しみ下さい♪

[曲目予定]
津軽海峡冬景色
異邦人
アメイジンググレイス
愛燦燦
夜桜お七
上を向いて歩こう



音友ハウス 元住吉駅西口徒歩1分、フルッコ2F

音友レコード倶楽部 Light Music
軽音楽ファンの集い
こんな方の参加もお待ちしています。

2月3日(日)
13:30~



毎月第1日曜日は「軽音楽ファンの集い」、皆さんの好きなレコードやCDをかけながら、ディスクジョッキーをしてみませんか? Jポップス、オールディーズ、スウィングジャズ、イージーリスニング、映画音楽などなど、皆さんの進行でラジオ放送のサテライトスタジオ気分を味わってみませんか!。またレコード、CDを聴きながらの演奏方法や自分が

●お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコビル 2F
作った曲などを披露し作詞、作曲の苦勞話などあれば話してください。2月3日(日)は参加者DJによるAORやブラック・コンテンポラリーの名盤を聴いていきます。



音楽好きな友の会
http://ontomo.jp/

「音友会」の活動拠点は
元住吉駅西口徒歩1分、
フルッコショップ「フルッコ」2F。
音友ハウスです。

中原区木月1-35-1 フルッコビル 2F
レコード倶楽部・コンサートのお問い合わせ
ontomo.jp
090-9398-2889 (担当:塚田)

島倉 学ミュージックスクール
歌が人生を変える
音楽は決して貴方を裏切らない
驚くほど歌い方が上達する
「島倉 学メソッド」

島倉 学ミュージックスクール
プロ志望専門ヴォイス・トレーニング
30分無料体験レッスン実施中!
【レッスンスタジオ】元住吉駅西口 徒歩5分
島倉音楽スタジオ
〒211-0025 神奈川県川崎市中原区木月3-35-1 ART FLATS B1F(106号)
【お問い合わせ】
島倉音楽事務所
代表 島倉学 営業日:火曜~土曜 12:00~21:00
定休日:日曜・月曜
TEL 044-567-5940
Mail: info@ms-music-school.com
HP: http://www.ms-music-school.com/

連載29 私とジャズ 松波陽介

日本ジャズテナーサックスの巨匠、片山広明 ②。

みなさん、いかがお過ごしでしょうか? なんだか暖冬と言われているのですが、寒い日が続いているのでしょうか? 2月は寒さと暖かさが毎日変わると思うのですが、たまに夜明けごろに起きだすと夕方と勘違いしてしまうときがあると思... (どこかで聞いたフレーズだったのでどうしても使いたかった...! (笑))

さて先月に引き続き昨年亡くなった、日本のジャズテナーサックス奏者片山広明氏についての続編です。先月は片山氏の略歴等をご紹介します。今回はそんな片山氏がどんなバンドで演奏していたかを紹介したいと思います。

最近では活動されていなかった(メンバーの古澤良治郎氏が亡くなったため)バンド「So-kana」というバンドがありました。バンド名の由来は片山氏の口癖の「そーかな」からきているということであるということをごくこのインタビューでみかけました。このバンドはほとんどがオリジナルの曲を演奏していて、いわゆるフリージャズ、インプロビゼーション(即興)の要素が強い反面、それぞれバンドメンバーの作曲によるメロディアスな曲たちが印象的です。また、中央線沿線ジャズの傾向としてほとんどプロダクション(CD化)がほとんどされていないのですが、このバンドにしてもアルバムとして残されているのは1枚だけ。メンバーはサックス:片



▲そーかな/Hiroaki Katayama

山広明、ギター:加藤崇之、ベース:望月英明、ドラムス:古澤良治郎。中央線沿線ジャズに造詣が深い方がいたら(いたらお知らせください、是非お話ししたいです。)このメンバーがいかにすごいということが分かるかと思... (各々のメンバーについてはまたの機会にしたいと思いますが、縦横無尽にかつ安定したビートを刻むベース、ドラムス、その上をいろんな色で彩りを加えて空間を作り出すギター、そして更にその上を悠々と力強く牽引するサックス。とにかく一聴頂きたいバンドであります。YouTubeに唯一ライブの演奏が動画化されているのですが(So-kanaで検索してみてください!)これが非常に素晴らしい。タイトルは「こうてい(皇帝、校庭、どちらの意味もあるそうです)。実はこの演奏を自分も生で見ていたのですが、とにかく演奏者が本気でやり合っている(時にフリージャズ等ではこのような表現をすることがあります... 悪しからず...)ところが印象的で動画ではなかなか伝わりづらい所も... 音圧、熱気がとても高く息を呑むんじゃないか?と思うほどでした。(次号に続く)

連載26 4ビートに首ったけ

1曲だけが超有名になってしまったアルバムってありますよね。ちゃんと全部聴いてみましょうか?



▲1 Left Alone/Mal Waldron

どうしてなのかな?日本だけの現象なのでしょうか?1曲だけが凄く有名になってしまったアルバムってありますよね。そうすると、その1曲だけが素晴らしい出来で、残りの曲はそうでもないって印象になってしまう。そこで、もう一度、アルバム全部をちゃんと聴き直してみようか!きつと新しい発見があるはずですよ!

まず1枚目をご存知「LEFT ALONE」(写真①)。言わずと知れたマル・ウォルドロンの名盤です。1曲目でタイトル曲でもあり超有名曲の「Left Alone」はビリー・ホリデーのピアニストだったマル・ウォルドロンが曲を書き、ビリー自身が作詞をしてステージで歌っていたと言われていました。ただ、レコーディングする前にビリーが亡くなってしまったのです。それを惜しんで、このアルバムで、ビリーの歌のパートをなんとアルトサックスのジャッキー・マクレーンが代わりに吹いています。その泣きのサックスが日本人の心の琴線にピンピン触れて、人気が出たのでしょうね。実際に聴いてみると、暗く重い曲なのですが、間違いなく感動してしまいます。例えば、仕事が終わって横浜へと帰る道すがら、カーステレオでボリュームを上げて聴いていると、帰宅する人々の後ろ姿や街のネオンなどが何故か切なく胸に迫ってくるんです。1日の疲れや解放感などが混然一体となって、ジャッキー・マクレーンのサックスの音と共にささくれ立った心を癒してくれるような気がします。不思議ですね。やっぱり名曲なのでしょう。で、他の曲はどうかと言うと、2曲目「Cat Walk」、3曲目「You Don't Know What Love Is」は同じくらい素晴らしい。(2曲目以降はピアノトリオです。)とつとつと同じフレーズを繰り返すピアノは朴訥で多くを語る事はありませんが、切々と胸に響いてきます。

重く暗くスモーキーな雰囲気とマルのピアノが合っているの... 私は2曲目「Cat Walk」が特に好きです。この曲、どっかで聴いた事があるんですね。古い刑事ドラマかなんかの挿入歌で使ってたかな?ちょっと調べたのですが、わかりませんでした。もし知っている方がいたら教えて下さい!4曲目以降はガラッと変わりますので、賛否両論ってどこでしょうか?

さて、次のアルバムはバド・パウエル「the scene changes THE AMAZING BUD POWELL」(写真②)。1990年前後、日曜日の夜中に放送されていた「Ryu's Bar 気ままにいい夜」と言う村上龍がホスト役の対談番組を覚えている方はいらっしゃるでしょうか?凄く勝手な事を言う番組で、大好きだったんですね。アシスタントの岡部まりさんも機転が利いて素晴らしい女性でした。えっと、話はそれましたが、その番組のテーマ音楽がこのアルバムの1曲目「Cleopatra's Dream」だったんです。この曲は真正銘の名演奏ですね。泉のように湧き出てくるシングルトーンメロディー、溢れ出すオクターブ・ユニゾン、叩きつけるようなブロック・コード、エキゾチックな雰囲気魅力の1曲です。では、残りの曲を聴いてみましょう。マイナー調でミディアムテンポの2、4、8曲目はどれも素晴らしい構成で質の高いハードバップに仕上がっています。一方、スピード感のある3、6、9曲目はボール・チェンバースのベースとアート・テイラーのブラシが効いていて、ドライブ感があり、グイグイ来ます。5曲目は息子へ捧げたチャーミングな小曲、7曲目のテーマは個人的に耳に付いたら離れません。この時期のブルーノート・レーベルのアルバムはどれもそうなのですが、無駄な曲がありません。全く素晴らしい!どの曲も一定の水準以上で、アルバムを通して質が高いです。「クレオパトラの夢」だけじゃ、勿体ないです。

このコラムを書くために、じっくり聴き直してみたのですが、「一体私は今まで何を聴いてきたんだ!」と思いました。どうやらこのコラムは、読んでいただいている皆様より、自分自身の為になっているようです。(笑)



▲2 Scene Changes/Bud Powell

Jazz & Light Music

音友レコード倶楽部Report ONTOMO MUSIC RECORD CLUB ACTIVITY REPORT

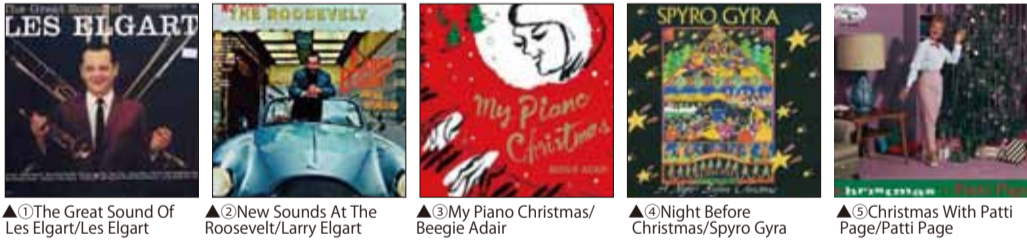
音友会Report 2018年12月音友会の報告

Light Music この日は早めのクリスマス、そしてビッグバンド特集になりました

この日は、本来寒いという時期ですが、本格的な冬はまだやって来ていませんでした。

この第1日曜日は早めの「クリスマス特集」という事で関連の曲を何かを鑑賞。そして新たに参加された方はビッグバンドとイージーリスニング(ムード音楽)が大好きなキャリアは40年以上も有る方でした。ネットで自分の好きな「レスエル」を検索したところ「音友レコード倶楽部」がヒットしたそうです。「レスエル」とは楽団名で、「音友レコード倶楽部」スタッフが学生時代から大好きなレス・エルガート(Tp)楽団(写真①)、弟のラリー・エルガート(As)楽団(写真②)と双頭のレス&ラリー・エルガート楽団のことで、スウィングジャズ全盛期のベニー・グッドマン楽団やグリーン・ミラー楽団のサウンドをさらに明るく、ダンスブルにしたような作風でピアノレスが特徴の楽団です。特に「ムーンライト・シャッフル」「ロンリー」は聞き物です。イージーリスニングとしても現在は分類され、編曲にチャールス・アルバータインやポビー・スコット(「蜜の味」作曲)などを起用

している為、親しみやすいサウンドです。また、当初のハイファイステレオ録音の特徴である左スピーカーより美しく奏でるサックス・セクション、それに対して右スピーカーよりリフで厚みのあるブラス・セクションがそれぞれ奏でられ、メロディー部分に入ると一体化するという音作りでもありました。それ以外にもジャッキー・グリーン、レス・ブラウン、ポール・ウエスタンなど当時の名だたるビッグバンドの演奏に酔いしれました。クリスマス特集としてはビージー・アデルの「My Piano Christmas」(写真③)、スパイロ・ジャイラの「Night Before Christmas」(写真④)、パティ・ページ「Christmas With Patti Page」(写真⑤)などからこの季節ならではのクリスマス・ソングを聴きました。今回参加の方は「レスエルの話が暫くぶりに沢山出来て楽しかった」と宮前平に帰られて行きました。今後も軽音楽もポップスやスウィング・ジャズなど気楽な音楽を聴いていけたらと最後に思った次第です。(フレドリック・ジョーンズ記)

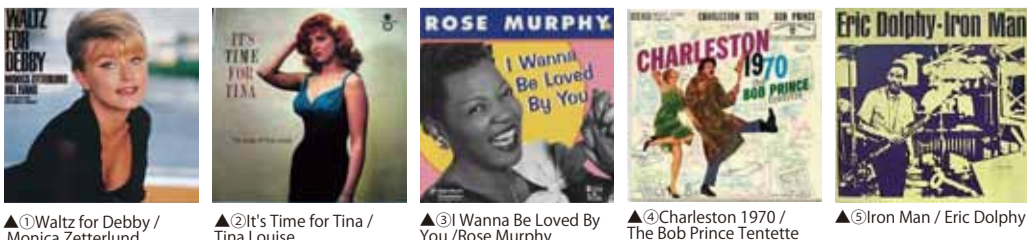


Jazz Date ジャズファンの集い 名盤・珍盤・希少盤・お宝盤が盛りだくさん

空気が冷たい一日でしたが、室内は初参加1名を含む13名の参加でほぼ満席となりました。今回はオール持ち寄りタイムでスタートはジャズ版クリスマス・ソングのコーナーでした。「ホワイト・クリスマス」などお馴染みの12曲を著名なプレーヤーの演奏とヴォーカルで楽しみました。「ホワイト・アー・ユー・ドゥー・ニュー・イヤーズ・イヴ」は2018年12月に81歳で亡くなったナンシー・ウィルソンの美声で聴けましたし、持ち寄り数が多かった「サンタクロース・イズ・カミング・トゥ・タウン」では、モニカ・ゼターランドのCD(写真①)のボーナストラックに挿入されていたビル・エヴァンスの肉声を聴けたことが貴重でした。

名曲「アイ・ウォナ・ビー・ラヴド・バイ・ユー」をヒットさせたローズ・マーフィのアルバム(写真③)では「チチチ...」という可愛らしいキャットが最高でしたが、あのエラ・フィッツジェラルドもライブで真似て唄っていた事も知りませんでした。また1920年代に流行したチャールストンを踊る姿を表紙にした、ボブ・プリンスのテンテットによるアルバム(写真④)は、ドナルド・バード、フィル・ウッズ、アル・コーン、ハンク・ジョーンズなどのハード・バッパーを一堂に集めて、録音時の59年に70年を思っ制作したという珍盤で希少盤ということでしたが、バンジョーが実に楽しい響きでした。また生存時には評価が低かったものの、自分の音楽を貫き太く短い人生を送ったエリック・ドルフィーの「アイアン・マン」(写真⑤)は筆者のお宝盤の一つです。

このように今回は名盤・珍盤・希少盤・お宝盤が盛りだくさんで、参加された皆様は満足の様子でした。(K.Tanagawa 記)



2月3日の Light Music 軽音楽ファンの集い Larry John Mcnally

2月3日(日) 13時30分〜「Light Music」(軽音楽ファンの集い) AOR第一弾「ラリー・ジョン・マクナリー」

Course Addicted to Guitar-10 永瀬 晋 ギター1本で雰囲気を出せるソロギター

今月もまたギターを始めたばかりの方にお勧めなギター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします。前回まで色々サイズギターを紹介してきましたが、今回はギターの特性&メリットでもある「メロディーと伴奏を両方同時にできる」というところに焦点を当て、お勧めネタを紹介したいと思います。これが出来ればバンド組まなくても楽器を楽しめます!早速譜例ですが、ギタリストにはおなじみの3コードブルース進行Key.Eにて進めていきます。手順はこんな感じですよ。①まずはベースラインを覚える。②ベースラインに対してオブリガードが入っているの、

ベースの上にオブリガードが乗るタイミングを確認する。①ゆっくりで良いので同時に弾いてみる。こんな感じで。大分弾きやすいアレンジになっていると思いますので(笑)是非トライしてみてくださいませ!というわけでまた次回!

ソウリーヴ・ミュージック・スクール SouleaveMusic School http://souleave-music.com/ 元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分 チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992 AM8:00/PM22:00start

2月17日の Jazz Date ジャズファンの集い Collector's Series | Four Freshmen

2月17日 13時30分〜「Jazz Date」(ジャズファンの集い) ジャズ・コーラス特集